

第3回例会 シニア研修会

開催日 2019年7月18日(木)
開催場所 札幌南ゴルフクラブ駒丘コース

競技の条件

1. ゴルフ規則
2019年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
2. 使用クラブの規格
『ゴルフ規則 4.1a 適合クラブ』を適用する。(ゴルフ規則 25p 参照)
3. 使用球の規格
『ゴルフ規則 4.2a 適合球』を適用する。(ゴルフ規則 28p 参照)
4. ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則 5.5 ホールとホールの間での練習禁止』(ゴルフ規則 34p 参照)は次のように修正する。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰: 2打)
5. スコアカードの提出
本競技においてはエリア方式を採用する。
6. 競技終了時点
本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭にて標示する。
2. ペナルティーエリアの境界は赤杭(赤線)にて標示する。
3. 修理地は白線にて標示する。
4. 樹木保護のための施設(巻網など)は樹木の一部とみなす。
5. NO.16 右側(NO.14 ティーイングエリア付近)のOBラインを越えて行った球はOBの球とする。
6. NO.3、NO.6、NO.7、NO.15 ホールにあるレッドペナルティーエリアに球が入ったか、ほぼ確実な場合は規則 17.1 に基づく処置、または追加の選択肢として1打罰のもとに球を指定ドロップ区域にドロップすることができる。
7. 電磁誘導カート用の二本のルールは、その二本のルールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
球がこのカート道路上にある場合は、あるがままの状態プレーすることは出来ず、プレーヤーは規則 16.1 に基づく救済を受けなければならない。
8. カート道路上にあった球が電磁誘導カートにより動かされた場合は、無罰で球を元の位置へ戻して上記7を適用する。

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレイヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレイヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレイヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。

競技委員長 原 沙江